

# 豊川の洪水時に 身を守るための “べからず集” (仮称)



## 豊川水防災サミット

豊橋市、豊川市、新城市、愛知県  
防衛省陸上自衛隊豊川駐屯地、名古屋地方気象台  
国土交通省豊橋河川事務所

## ●はじめに

- ◆ 近年、平成27年9月の関東・東北豪雨や平成28年10月の台風10号による豪雨、平成29年7月の九州北部豪雨など、毎年のように全国で集中豪雨による浸水被害が発生しています。
- ◆ この『豊川の洪水時に身を守るための“べからず（案）』は、もしも、豊川流域でこのような豪雨が発生したときに、市民の皆さんが、自らの命を守るために、「いつ」、「どのように行動すべきか」をまとめたものです。
- ◆ この“べからず集”をご家族やご近所の方々に読んで、話し合ってくださいなど、日頃から洪水に備えておきましょう。また、本資料は、携帯しやすいようなサイズとしています。いざというときには、参考にしてみてください、自らの身を守りましょう。



■ 豊川における昭和44年8月洪水時の状況

平成30年3月  
豊川水防災サミット

# ●目次

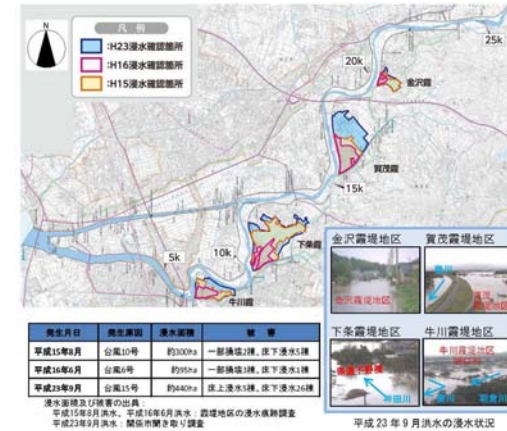
## べからず集～10の心得～

場面	項目
平常時 (日頃から備えるために)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 自分は安全と思いきむべからず</li> <li>② 避難時の備えを怠るべからず</li> <li>③ ご近所のつながりを甘く見るべからず</li> <li>④ 情報入手手段の確保を怠るべからず</li> <li>⑤ 豊川の洪水特性を忘れるべからず</li> <li>⑥ 豊川の洪水と闘った先人の苦労を忘れるべからず</li> <li>⑦ 土砂災害の危険箇所を忘れるべからず</li> </ul>
洪水発生の直前 (逃げ遅れないために)	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑧ 自助の意識を怠るべからず</li> </ul>
安全に避難移動するために	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑨ 1つの避難先・避難経路にこだわるべからず</li> </ul>
洪水発生後 (逃げ遅れたとき身を守るために)	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑩ 周辺の浸水時や夜間に無理に屋外避難をするべからず</li> </ul>

### ①平常時(日頃から備えるために)

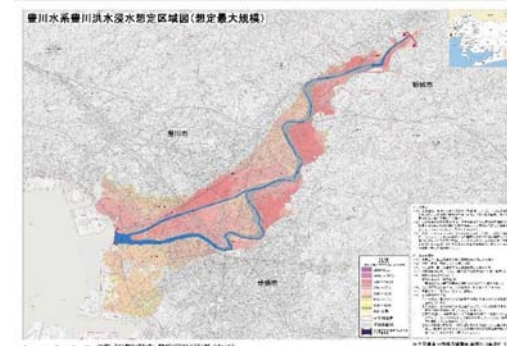
## ①「自分は安全と思いきむべからず」

- ◆ 過去の浸水実績図や洪水ハザードマップを確認し、自宅や生活圏（勤務先、通学先、経路等）の洪水時の浸水の危険性と、避難所、迂回路等を把握しておきましょう。



### ■近年の豊川における浸水実績図

(出典：豊川霞堤地区浸水被害軽減対策計画、H28.7.12,p17、  
URL <http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/kaigi/kasumi/pdf/2shiryou2.pdf>)



### ■豊川水系豊川浸水想定区域図(想定最大規模)

(出典：国土交通省 豊橋河川事務所 ホームページ、  
[http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/bohsai/shinsui/toyokawa/toyo\\_ks\\_max.html](http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/bohsai/shinsui/toyokawa/toyo_ks_max.html))

## ① 平常時(日頃から備えるために)

### ② 「避難の備えを怠るべからず」

- ◆ 持ち出し品等の準備は普段から備えておきましょう。いざ避難が必要となったときに、速やかに避難できるように予め持ち出し品(貴重品、常備薬、生活用品、非常食等)を想定・可能な範囲で準備しておきましょう。

懐中電灯、携帯ラジオ+予備乾電池、非常食



ロープ、ちり紙(ティッシュ、トイレ用ペーパー)、ドライシャンプー、ローソク・マッチ



育児用品、ヘルメット、軍手、携帯ナイフ



石鹸、使い捨て食器



タオル、貴重品、救急セット(常備薬)、衣類・下着類



#### ■ 水害に備えた避難時の備え

(出典：水害ハザードマップ作成の手引き、H28.4、国土交通省水管理・国土保全局)

## ① 平常時(日頃から備えるために)

### ③ 「ご近所のつながりを甘く見るべからず」

- ◆ 災害時に声をかけあったり、助け合ったりするために、日頃からご近所や町会の方々との交流を行い、信頼関係を築いておきましょう。

- ・愛知県や豊橋市、豊川市、新城市は、地域住民、施設及び事業所などによる自主防災組織の設置・育成に努めています。
- ・自主防災組織や自治会等の組織を活かし、日頃から、情報収集・伝達体制の確立や、防災知識の普及・防災訓練の実施、地域の要配慮者の把握等を行い、災害に備えましょう。



校区の皆さんが集まって危険箇所を確認している様子

#### ■ 地域住民による防災の意見交換の様子

(出典：防災コミュニティマップ作成の手引き、H29.3、豊橋市)

## ① 平常時(日頃から備えるために)

# ④ 「情報入手手段の確保を怠るべからず」

◆ 豪雨による洪水の恐れが高まったときは、行政（市）からの防災情報やその他インターネット（パソコン）や携帯機器（携帯電話・スマートフォン）を介した防災情報が発信されます。これらの情報の入手手段を日頃から確認し、習熟しておきましょう。

### ● 自治体の防災情報メールサービス

・皆さんがお持ちの携帯電話のメールアドレスを事前に登録しておく、大雨・洪水発生時に大雨・洪水警報や避難勧告等の情報を受け取ることができます。

### ○ 豊橋市 「豊橋ほっとメール」



### ○ 豊川市 「とよかわ安心メール」



### ○ 新城市 「メール配信システム」



### ● 国土交通省 豊橋河川事務所の防災情報ポータルサイト

・ポータルサイトのホームページでは、雨量分布や豊川の水位状況、カメラ画像を確認できます。



### ■ 霞堤地区防災情報ポータルサイトの画面例

○ 検索方法  
豊橋河川事務所ホームページアドレス（URL）  
<http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/>  
（もしくは、検索サイトで「豊橋河川事務所」を検索

## ① 平常時(日頃から備えるために)

# ⑤ 「豊川の洪水特性を忘れるべからず」

- ◆ 豊川は、洪水時と平常時の水量が大きく違い、上流で大雨が降ると一気に水量が多くなります。
- ◆ 石田地点の上流で3時間の雨量が約100mm、6時間の雨量が150mm降ると霞堤地区等で浸水するおそれがあります。



■ 石田地点の位置



■ 豊川の平成15年8月洪水の浸水状況



### ■ 豊川の石田地点の流量と霞堤地区の浸水のおそれについて

（出典：豊川霞堤地区浸水軽減対策計画 概要版、  
<http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/kaigi/kasumi/pdf/gaiyou.pdf>）

豊川の霞堤地区では、概ね2～3年おきに浸水が発生している可能性があります

① 平常時(日頃から備えるために)

## ⑥「豊川の洪水と闘った先人の苦勞を忘れるべからず」

- ◆ 豊川では、昭和40年に放水路が完成する前は頻繁に氾濫が発生していました。
- ◆ 頻繁に発生する水害への備えとして、地域の人々は、家屋の1階を木の壁とし、洪水時には地域で半鐘を鳴らして合図とし、2階に家財を上げ、水量が多いときは船で避難したり、高台の寺社等へ避難するなどの対応を行っていました。
- ◆ 昭和44年8月洪水時には堤防決壊が金沢地区で発生しています。
- ◆ このように、近年では、浸水被害は減少していますが、洪水と闘いながら暮らしていた先人のご苦勞を忘れないようにしましょう。



■ 豊川の昭和44年8月洪水時の氾濫による浸水状況



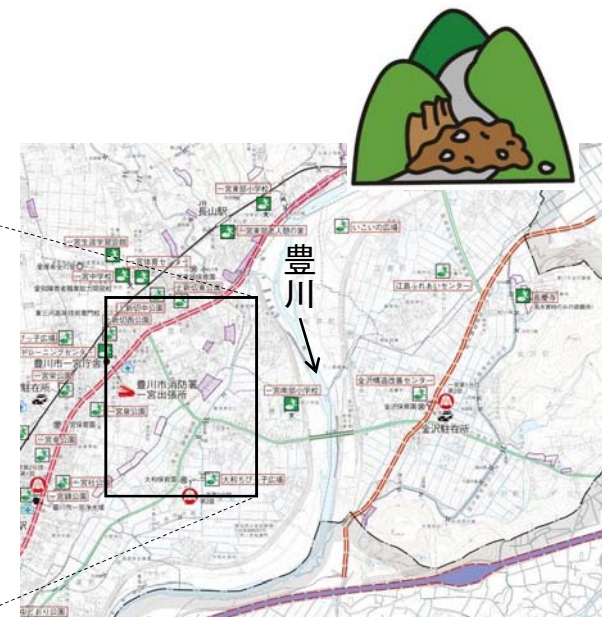
■ 豊川放水路の出水時の放水状況

① 平常時(日頃から備えるために)

## ⑦「土砂災害の危険箇所を忘れるべからず」

- ◆ 大雨が降ると土砂災害の発生する恐れが高まります。事前にハザードマップを確認し、土砂災害の恐れのある場所を確認しておきましょう。
- ◆ 自宅や避難先付近に崖くずれ等の土砂災害の恐れがあるときは、建物の2階以上、かつ山や崖と反対側へ避難し安全を確保しましょう。

急傾斜地崩壊危険箇所	Steep slopes prone to slope failure 陡峻崩壊危険地点
人家5戸以上等	Five or more houses 人家5戸以上等
人家1~4戸	One to four houses 人家1~4戸
地すべり危険箇所	Landslide-prone areas 滑壊危険地点
	Zonas propensas a corrimientos de tierra Áreas sujetas a deslizamientos



■ 豊川沿川の土砂災害の恐れのある箇所

(出典：豊川市防災マップ、<https://www.city.toyokawa.lg.jp/kurashi/anzanenshin/bosai/bosaihazardmap/bosaimap.html>)

## ②洪水発生の前(逃げ遅れないために)

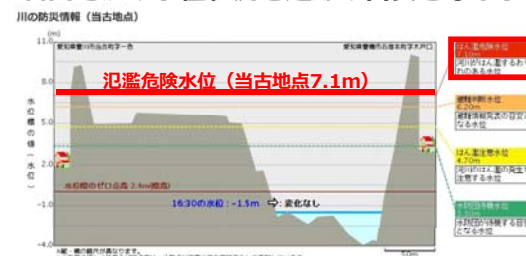
### ⑧「自助の意識を怠るべからず」

- ◆ 行政からの防災情報（防災行政無線、広報車）の他に、テレビやラジオ、インターネットやスマートフォン、消防団の声かけ等のきっかけを基に自ら判断して避難しましょう。



大雨の際に、水位が上昇し、「**氾濫危険水位**」に達したとき、または達する恐れがあるときに、市から避難勧告が発表される可能性があります。

#### ■石田地点の水位状況と避難の目安となる水位



水位状況は、国土交通省豊橋河川事務所の「**霞堤地区防災情報ポータルサイト**」においてリアルタイム情報を確認することができます。

#### ○検索方法

豊橋河川事務所ホームページアドレス（URL）  
<http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/>  
 (もしくは、検索サイトで「豊橋河川事務所」検索)

#### ■当古地点の水位状況と避難の目安となる水位

もしも逃げ遅れた場合、氾濫発生時に孤立する可能性があります。



#### ■逃げ遅れた孤立者のヘリによる救助イメージ（平成27年9月 関東東北豪雨時）

(出典：水害時における避難・応急対策の今後の在り方について（報告）、H28.3、中央防災会議 防災対策実行会議、水害時の避難・応急対策検討ワーキンググループ)

## ③避難時

### ⑨「1つの避難先・避難経路にこだわるべからず」

- ◆ 避難するときは、避難先や避難経路の状況をよく確認しましょう。もしも、予定していた避難経路が浸水している等の危険があるときは、迂回して安全な経路で移動したり、別の避難先を目指すなど、自ら判断し臨機応変の行動をとりましょう。



平成27年度に栄校区で作成された防災コミュニティマップの完成図

#### ■豊橋市の防災コミュニティマップの作成例

(出典：防災コミュニティマップ作成の手引き、H29.3、豊橋市)

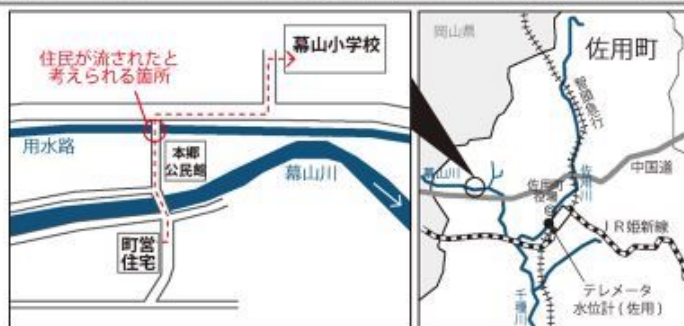
#### ④洪水発生時(逃げ遅れたとき)

### ⑩「周辺の浸水時や夜間に 無理に屋外避難をするべからず」

- ◆ 避難するとき、周辺がひざのあたりまで既に浸水している場合や夜間で視界が良くない場合には、屋外の避難所へ移動する途中で水路に落ちたり、流されたりといった危険を伴います。

このような場合には、無理に移動せず、建物内の上の階へ避難し安全を確保しましょう。

#### 避難中に被害にあった例（兵庫県佐用町・平成21年8月9日）



本郷地区(图中:町営住宅)の住民は、約200mはなれた小学校へ避難する中で、幕山川や用水路に流されるなど被災し、多数の死者・行方不明者が出ました。※

既に浸水が発生しているときの避難は、  
命の危険に晒される恐れがあります。

※本スライドは、平成21年8月10～16日の新聞報道を元に作成しました。  
被災原因等、今後のより詳しい調査によって、記載内容と異なる場合があります。

#### ■避難中に被害にあった例(兵庫県佐用町、平成21年8月洪水)

(出典：過去の水害事例、愛知県ホームページ、  
<https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/20217.ppt>)